

仲町(青梅街道以南)対象地域 平成19年7月1日(日)開催

- ・番号が飛んでいるので、早く、住居表示を実施してほしい。
- ・全体的に言ったら、早く実施してほしい。
- ・今、不便はない。何で変更するのかなという感じである。実施が決まったわけではな
いということか。市の半分を実施しているわけか。そのときに何故全部やらなかった
のか。
- ・実施についてのたたき台はできているのか。
- ・我々があれこれ言ってもしょうがない、何かこうするからというのがあってできるの
ではないのか。
- ・住居表示と今の地番とはどういう関係になるのか？
- ・今はすっきりさせた方がいいと思う。名前が変わってもかまわない。そうしないと、道
路で道を聞かれた場合、困ってしまう。
- ・学園東に住んでいるが、学園東に非常に愛着がある。変えたくない。学園都市の意
味で、その学園という名は絶対必要である。
- ・父が学園東という名前が気に入っている。学園都市というのは非常にいい。
- ・仲町と学園東の境を調整する場合は、やはり住民で集まって、審議した方がいいの
か。
- ・実施はいつ頃になるのか。
- ・私は、すぐにも始まるのかなと思って来たのだが。
- ・仲町のことだが、青梅街道で北と南に町が分かれるという可能性はないか。そういう
可能性もあるのか。広さの部分でどうなのか。

学園東町対象地域 平成 19 年 7 月 1 日(日)開催

- ・仲町の回にも出席させていただいたが、感想を言うと、私たち住民にとっては大きな問題である。自治会の会長さん等には、事前に市報以外で連絡されているのか？
- ・将来的に煮詰めていった時に、別の懇談会、意見交換会とかを作るということになった時、住民の何人かが代表して作るようになると思う。その時に、自治会の役員が全然知らないという状況では非常に困るので、出席していただけますかというように知らせしてほしい。また、日程など合わせるような形で開催してほしい。審議会のメンバーも、積極的にどういう意見があるのかと聞く位の姿勢のある方が審議会委員になってほしい。選ぶ時も推挙した方を選んでいただきたい。そういうことを是非伝えていただきたい。
- ・私は自治会の会計監査をやっているが、市報に出た時に誰も関心がないので、6月の自治会の会議に、この地域懇談会があるということを周知してくれということで、私の意見で回覧している。だから、各自治会の方は、これを見ていると思う。これだけ関心がないと残念だなと思う。それから、委員の方もいろいろあるだろうが、万障繰り合わせて出席してほしい。せめて、自分の担当している、自分の住んでいるところ位は出るべきである。事務局に任せて、しかも日曜日に事務局の方が出てきて、一生懸命、やっていただいているわけだから、その辺のところをお伝えいただきたいと思う。
- ・他の市では、かなり実施しているようだが、小平では、30年もかかってまだ、終わっていない。50数%しかできていない。どういうことか。
- ・平成元年だったと思うが、この場で意見を聞く場があつて、意見を言った記憶がある。学園東町という町名を残してもらいたいということを言った記憶がある。
- ・今の話だと道路の状況の問題がほとんどで、大きく変わるの見込めないと思うので、30年でなく、100年位かかるのではないか。今のやり方ではできないということになるのではないか。その点についても、小平市の見通しというか、住居表示を推進するには、どうすればいいのか、それとも、推進できなくてもいいのか、見通しはどうか。さきほどの道路の話とか、大災害でもない限り、変わらないと思う。
- ・今日参加しなかった方は大変なことになったという気持ちだ。30年もかけて、放置されたというのではなくて、なぜ、もっと早く、やれる方法を考えなかったのか。どっちみち、変わっていくはずだと思う。それをずっとこのペースでおいておくのか。もっと早め

て、目標を立てて、いついつまでに何をという方法に持っていかないと、ずるずるといつてしまう。今、全国で市町村合併が新聞を見ても見ない日が無い位、起こっている。どこかで、決断しているわけでわすから、大いに進めるべきである。

・仲町に住んでいるが、隣まで仲町で、その1軒先から学園東町で境がわからない。今までに近くに来てもらえないと言われた。市がボードでも出して、ここから先は学園東町で、ここから先は仲町と書いて出すとか、なぜ市はそういうことをしないのか。

・冊子の18ページにある町境の整理で、例えば、青梅街道で線引きをして、万が一出来たとして、また、新たに町名をつくる。その事を考えると、3・3・3号線が施行される可能性があるのであれば、町名を変えないで、そこまでいくのか、あるいは、どうしてもやるのであれば、計画線を見越して順次住居表示を実施していくのも案だと思う。もう一つ、仲町と学園東町が一緒になるのであれば、例えば、学園仲町などの町名に変えるとかの妥協案もある。

・実施できるという前提で進めるべきだと思う。

・住所が分かりづらい。出来るだけ早く、住居表示を実施してほしい。仲町と学園東町との町境が問題である。3・3・3号線の計画に基づいて、分けするのが第一案。青梅街道から南を、学園仲町とするのを第二案としてはどうか。22年ぐらい前に小平に引越して来て、その時から計画路線が示されていて、将来、仲町と学園東町の住居表示が実施されるのだなと思っていたが、なかなか計画が進まない。何らかの形で、計画線によって分けるのは、問題があると思うが、割り切ってもらいたい。できなければ、第2案でも良い。

・このままでも進まないのだから、例えば、住居表示歓迎の地区を集めて協議会などを作りそこで意見交換をしていけば、妥協案がでてくると思う。そうすることによってすばらしい意見がでてきて、まとまる可能性がある。是非、問題がある地区ごとに会を作ってやっていったら、結構以外に早く解決するのではないかな。

・市の方が入って、ある程度方向を示すべきだ。

・是非、住居表示を進めてもらいたい。

・市の方で、具体的に何か見せられる物があれば、判断しやすい。今回も、第一次案、第二次案あればわかりやすい。話を聞いていると、はれ物にさわるようである。そうい

う時期も必要であろうけど、ある時期が来たら考えなくてはいけない。

・こういう会に学園東町の人達が集まったら、そういうメンバーは、記録しておいて、来る方は、関心が強い方で、何か意見を伺いたい時又は会合をやる時に声をかけることでうまく運営ができる。関心がない人を呼んでもしょうがない。関心がある人を集めた方が良い。

小川町一丁目(西部地域)対象地域 平成19年7月22日(日)開催

・もし小川町一丁目を、一丁目から八丁目に区切らないとならないなら、小川町一丁目目が六丁目になった場合、土地の登記簿の方は、今まで通りとなるのか。

・ここは、苦勞して武蔵野の原野を開拓して開発をしたという歴史がある。しかも国の史跡に指定されている。小川の名前は残したい。今ある小川町二丁目と新しい小川町二丁目と同じでは混乱する。そういう点では、工夫しなければならない。同時に小川町一丁目も小川町二丁目も一緒に住居表示をやってしまえば問題はおきないだろうが、別々だと問題がおきる可能性がある。そのために町名が変えられてしまうのはよくない。小川町は小川町で残さなければと思う。

・「小川町」というのが一番いい。私が小平に来たのは七年前である。小平市の歴史は、引越してきてから学習した。これ以上、武蔵野の面影が壊されなければいいと思っている。

・あまり事務的な名前をつけず、おもむきのある、由緒ある名前を残して欲しい。上宿、中宿という名前も残したらいい。今、殺伐とした時代となっているので、昔からの地名は残してほしい。救急車を要する際、住居表示は大事である。

小川町一丁目(中央地域)対象地域 平成19年7月28日(土)開催

・小平市の東の方へ行くと、電柱に表示が出ているが、なぜ小川町だけがないのか番地も、家の近くでも急にとんでいるところがあり、不思議な組み合わせになっている。よく、家を教えてくれと尋ねられるけど、地図を見てもわからない。なぜ早く、住居表示を実施しないのかと単純にそう思っている。今、小川町一、二丁目の話があったけれど、それはそれである。今、東村山の、開発が収まっていると思っているところでも、大きな施設がどんと来て、大きな変更がありうるのではないかと思う。今、再開発といってもどうなるかわからない。

・今、実際に住民にどういった不便が出ているのか。

・歴史的に見て、余り、町の形をくずしたくない。

・子供が小学校で江戸時代のことを学んで、市内を実際に歩いてみた。そうする中で一生住み続けたい町にしたいと思った。代々住んでいる方の愛着は、私とは比べようがないものだと思う。

・審議会ではもうそろそろ決まっていくという雰囲気になっているのか。例えば、何町とか、そのような感じで、なりそうな気配があるのか？

・住居表示実施が決まったところというのは、どこか。なぜ、まだ小川町は決まっていないのか。一番古いところが残っているのか？

・では、いったい、小川町一、二丁目はいつごろの目標で実施する予定なのか。まだ、予定もなければ、わからないということか。

・未実施地域はさまざまな問題を抱えているというわけか。

・私は昔から住んでいるが、大体場所はわかる。私としては、今の町名を残したままにしてほしい。

・私も古くから小川町に住んでいるので、小川町を分けるとなると、他の名前を入れるということになる。となると抵抗がある。ほとんど、小川町一、二丁目はわかる。外から来た方にも、この辺が小川町一丁目と教えてあげると、簡単に覚えてくれる。できるだけ、古くからいる方は小川町というものはきちんと残しておいていただければ、有難い

んじゃないかと思う。それから、学校とか自治会も小川何番で分かれているので、それを何丁目の何番地で分かれてしまうと、自治会自体も困ってしまう。お祭りをするにしても、何をやるにしても。ここからここまでの地区で、こういう風にやっていくというのがあったと思うが、それが違ってしまうとちょっと抵抗があるのではないかと思う。審議会というものはどういうものか、どういう方になっているかわからないが、小川町とか古いところの町名を変更する地域は、やはりその住民の方に代表になっていただいて、町名を決めることが必要なんじゃないかと思う。

・小川町の場合、住民は少ないかもしれないが、面積的に広いので、小川町の地名を変更するとかいった場合に、議員だけでなく、自治会毎に何人か出していただいて、改めて議論していただければ、住民の声が反映されるのではないかと思う。

・審議会委員というのは17名か。地元の人も入っているのか。

・仲町が平成7年度に決まったのに、未だに実施してないというが、何故実施しないのか。

・名前の決定は、審議会でするのでは。そうすると、反対があっても実施するのか。どのくらいの反対で実施できないのか。

・小川町一丁目は今のところ実施の計画がないというのはさみしい。だが、いろいろな点でよくしようとしているので、素晴らしい町だと思う。住居表示を実施しないというのはおかしいと思う。何故だか、小平市の東の方は実施して、西の方の小川町一丁目の手付かずのままというの、よくわからない。今の状態でもやろうと思えばできないことはないのではないかと思うが、いかがか。

・住居表示は町名を変えないで住宅の番号だけを変えるということなのか。

・今、小川町は一、二丁目と分かれている。小川町という名を残したいなら、例えば、小川町十丁目とか十二丁目とか、そうなってもいいわけである。

・もし、新しくなったとした時の話だが、以前何丁目何百何十何番地の何々となっていたが、今度は大体2桁になるのか。新しい表示のところは、何百というのは書いていない。だから、新しくなると、せいぜい2桁になるのか。

・住所はすっきりした方がいい。小川町何丁目という方がいい。

天神町対象地域 平成 19 年 8 月 18 日(土)開催

- ・前回開催し、その時に行政としてどういう感想を持ったか。
- ・今回は2回目ということで、前回どういう意見が多かったとか、報告が必要なのでは。
- ・インターネットを利用していない人もいるので、住んでいる人にもっと便利に分かりやすく理解できるような方法を作ってもらいたい。市報などでもっとこまめに情報を流してほしい。
- ・花小金井六丁目の一部の地域は、平成 5 年、17 年に住居表示が実施された。これについて、前回何故我々にそういう情報がなかったのかという意見が出た。それに対して、市報に載せたとおっしゃっているが、それでは不十分ではないか。同じ町名、同じ町内会なのに、一部地域はすでに実施されている。残りの地域は、天神町になるのではないかなというような噂もある。私は花小金井という町の名前が変わることには、大反対。ここに出席された方はほとんどが反対ではないかと思う。わかりやすいまちづくりということでは、西武新宿線の花小金井駅から、花小金井という町名が一番わかりやすい。これは既成の事実であって、これで周知されている。これを今になって、別の名前に変えるということはわかりにくい。少なくとも、花小金井という町名は変えてほしくない。それと前回花小金井六丁目実施の時には、審議会に住民代表が入っていたが、今回は入っていない。その点については、審議会が開催される時には、入れていただかなければ、住民側の意見は通らない。また、現在の町境として、三菱電機ビルテクノサービスのところになっているが、それも疑問である。町境としては、天神通りまでを花小金井としていただきたい。花小金井六丁目が大きくなりすぎることであれば、七丁目という案もあってもよい。
- ・町境のことだが、現状では好ましくないということであって、絶対できないということではなかった。三菱電機ビルテクノサービスのところを実際に見て、そういう判断をしたのか。
- ・市は、法律によって整備していると思う。そうすると、道路・鉄道・河川で、整備するしかないと思うが、野中通りはなぜ境界になっているのか。以前あそこは農道だった。今現在、会社の中を町境が通っているとすると、やっぱり市の立場としては野中通りか天神通りのどちらかに選ばざるをえないのではないか。やっぱり天神通りを町境とするのが、客観的に、町会の主旨から言って、それしか選択肢がないのではないか。

・三菱が買った時点で町名が変わっていないといけなかった。野中通りを町境として、考えていくと、西武線の踏み切りで車両通行止めになっていて緊急車両は抜けられない。天神通りを、町境とすべき。住みやすい町作りは、大きな道路・線路・川で区切りをつけなさいということだから、天神通りを町境にして、これ以东すべて花小金井にすればいいと思う。これが妥当だと思う。花小金井六丁目の実施が決まった時、何の説明もなかったのは、問題がある。

・現状どうりでいい。今の町境は愛着があるので、きちんと今のままで、できるのであれば、そういう形にしてほしい。これが第1案。第2案としては、天神通りまで広げたらどうか。

・何故、野中通りを境にしたのか。市としての案として、野中通りでどうでしょうかということか。そうであれば、何で野中通りにしたかの理由と、天神町の方は花小金井になるのはいやなのか。住居表示で番地が変わるのは、仕方ないにしても、町名が変わるのはお互いにいやということなのか。市は何故野中通りを案として、出してきたのかその理由を聞きたい。

・野中通り以东を住居表示実施した時に何故(野中通り以西の)我々を呼ばなかったか。そこが一番問題である。

・市としてやるからには、どういうシナリオを考えているのか。教えてほしい。何も考えていないというようなばかなことはないと思う。

・きちんとした区割りができていて、既に住んでいる人がいる時に、町名を変えるということは、どちらからも住民が反対するということを考えるべき。その辺に対してはいかがか。

・行政がやるというので従わざるを得ないということであれば、絶対反対という住民は多い。住居表示に関しては誰も反対しない。それは分かりやすくなるのだから、やってあたりまえである。賛成である。ところが町名変更に対してはみんなが反対している。その辺は理解しているのか。

・天神町は花小金井はいや、花小金井は天神町はいや、と言っているが、そこをどういう風に話そうとしてるのか。だから、シナリオがあるのではないかと知っているのである。

・審議会にかけるということは、シナリオがあるのではないか。全くなくて、こういう形にしているのか。ちょっと、町名だけは変えませんかよと、ちょっと聞いてみようかということか。住民はどんなに不便な思いをしているのか、その辺は理解しているのか。

・要するに、花小金井は花小金井六丁目で残してほしい、天神町は花小金井はいやだと言っている。そしたら、どうにもならないのではないか。天神通りまで延ばして、花小金井という町名は残して、七丁目にするということで妥協を図ろうという話か。天神町なら絶対反対だ。そういう話をしている。理解しているのか。

・このままでは收拾がつかないのではないか。とすれば、三菱電機ビルテクノサービスの真ん中を突っ切ってもいいから、従来通りの町境で実施していくほうがいいのではないか。

・東たかの道を光が丘の方から入ってくると、鈴天通り商店街のところでは切れる。だから、天神通りまで延長すると、逆に商店街の方が大変な思いをするのではないか。そういうことを理解して、やって頂かないと。地図の上だけでやろうとしてもそんなうまくいくものではない。生活習慣があるわけだから、そこを考えてやってほしい。

・花小金井六丁目は住居表示が2回行われている。こういうのは花小金井六丁目だけかと思うが、平成5年と平成17年はどの部分が実施されたのか。

・それにしても、我々に話がなかった。鉄道を挟んで、確かに花小金井六丁目は小金井街道と野中通りの2ポイントしか行き来が出来ない。だから、天神通りまで持っていなくても、住民の意見を持ち寄ってやるということも考えてほしい。

・何度か出たが我々の意見はこうだが、市の方の意見がない。何回集まったらいいのか。我々の意見はこうだと言っているばかりで、市の方の意見は審議会にとまっているばかり。1回目の足がかりになった答えはこうだというように、我々にわかるような答えがない。市の方は全然理解してくれないじゃないかということになる。行政のことだから、押しつけだろうという頭があるので、我々の情勢に対して、会を準備させたらどうか。

・現状を見てなかったり、知らなかったりしている。現実に住民の目線に立って、話を持ってこなかったら、空回りするだけだ。その辺は十分承知していただきたい。それから、反対の意見だけしか聞いてないが、市の方でやり方があるのではないか。例えば、今日賛成の人がいるかもしれない。そういう人たちは気後れして、話せないかもしれない

ない。そういう話を聞いた方がいいと思う。

・市は、変えなければならないという時にどういう風に変えるのかシナリオがないのはおかしい。

・平成 17 年に花小金井六丁目の一部を実施したとき、シナリオがあっただけでなかったのか。何で我々を外したのか。今後どういう風に進めていくのか。

・審議会で決定されてしまうということか。

・市の未実施地域を一度に実施するのか。そのところはどうしても結論を出そうという考えなのか。それはまたズルズルと行くかもしれないということか。

・審議会のメンバーの構成は。実施する時には審議会のメンバーに地域住民が入れるということか。それは、どういう形で公募するのか。

・審議会にかけるということは、これをどうするかということを出すのであって、今の段階のことを出せるわけではない。審議会に対しては、誰かの提案だったはずだと思う。ここに線引きをして、どうのこうの、理由は河川どうのこうの、こういうふうに線引きをしたいと。審議会に対して提案していたと思う。審議委員の人は、何も審議する必要がない。審議会に対しては、市の事務局が、これについて、こういう意見があるけれど、どうするかということで報告するのか。

・意見だけではわからないのではないか。どうしたいという案を出して、それに対して、こういう反対意見がある、賛成意見があると、こういう風にするべきではないのか。

・審議会で、前回は約300件の住民の反対の署名があった。そのときの意見は、住民の反対を無視してやらなければならないということだった。

・審議会にかけるということは必ず議案がある。花小金井六丁目は1回目の実施の時に鉄道云々のところでは、反対があったが実施している。今回西武線より南側の部分については、都市計画道路3・3・3号線がどうのこうのとあったように、そういうことが頭にあるから、事務局としては、結論を西武線より南側については下してなかったのではないかと。今回2回目は、下の方である。残りはこう、これについては三菱がどうのこうの言っている。法律でいったら、そこが河川、鉄道等ではないので、問題があるというのが今までの説明である。もう、2回やってるんだから、3回目もやってくれ。

・住民の反対があるからというより、具体的な提案をすぐしてほしい。

・部長・課長がどういう風に私たちの反対意見を感じたかを聞きたかった。要するに、部長・課長がどれだけ私たちの反対意見を把握しているかを聞きたかった。この間の話の内容をどういう風に受け止めているか。部長・課長の生の声を聞きたかった。

・花小金井という町名は駅から何分というところに入る。もし、天神町と言う名前に変われば、マンション業者に聞いたら、暴落するそうだと。